

2008年3月期中間

決算説明会

2007年 11月29日

2008年3月期中間 実績 従来予想比

売上高

① 金融機関向け貨幣処理・セキュリティ機器の販売増 ② 統一地方・参議院選挙向け選挙機材の販売増 ③ 紙・紙加工品の販売増

利益

自社開発商品で高採算の金融・選挙機材の販売増により利益率向上。営業利益・経常利益・中間利益のいずれも過去最高。

【連結】

(単位:百万円)

	従来予想	08年3月期 中間実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	14,875	14,209	△666	△4.5%
金融汎用・選挙システム機材	3,886	5,084	1,198	30.8%
紙・紙加工品	3,550	4,134	584	16.5%
その他	120	111	△9	△7.5%
売上高合計	22,432	23,540	1,108	4.9%
営業利益	1,135	1,642	507	44.7%
経常利益	1,185	1,724	539	45.5%
中間利益	580	968	388	66.9%
1株利益	73円02銭	121円93銭	48円91銭	

2008年3月期中間 実績 従来予想比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	従来予想	08年3月期 中間実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	5,000	4,752	△248	△5.0%
印刷システム機材	8,820	8,536	△284	△3.2%
金融汎用システム機材	1,840	2,556	716	38.9%
選挙システム機材	2,047	2,523	476	23.3%
紙 ・ 紙 加 工 品	3,550	4,134	584	16.5%
売上高合計	21,257	22,502	1,245	5.9%
営業利益	800	1,046	246	30.8%
経常利益	890	1,187	297	33.4%
中間利益	445	698	253	56.9%
1株利益	56円00銭	87円85銭	31円85銭	

2008年3月期中間 実績 前年同期比

【連結】

(単位:百万円)

	07年3月期 中間実績	08年3月期 中間実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	14,846	14,209	△637	△4.3%
金融汎用・選挙システム機材	2,318	5,084	2,766	119.3%
紙 ・ 紙 加 工 品	3,374	4,134	760	22.5%
そ の 他	121	111	△10	△8.0%
売上高合計	20,659	23,540	2,881	13.9%
営業利益	465	1,642	1,177	253.1%
経常利益	514	1,724	1,210	235.3%
中間利益	267	968	701	262.0%
1株利益	33円68銭	121円93銭	88円25銭	

2008年3月期中間 実績 前年同期比

【 単 体 】

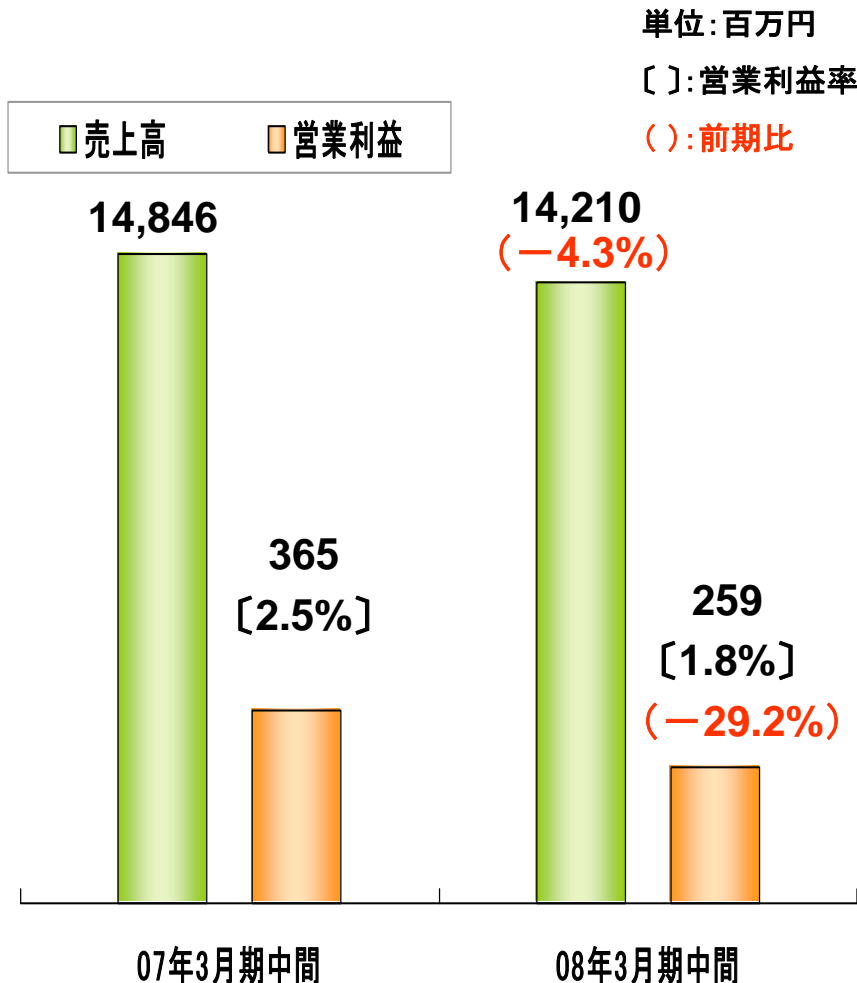
(単位:百万円)

	07年3月期 中間実績	08年3月期 中間実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	5,058	4,752	△306	△6.1%
印刷システム機材	8,783	8,536	△247	△2.8%
金融汎用システム機材	1,714	2,556	842	49.1%
選挙システム機材	646	2,523	1,877	290.4%
紙 ・ 紙 加 工 品	3,374	4,134	760	22.5%
売上高合計	19,576	22,502	2,926	14.9%
営業利益	326	1,046	720	220.3%
経常利益	426	1,187	761	178.3%
中間利益	242	698	456	187.7%
1株利益	30円53銭	87円85銭	57円32銭	

事業別セグメント情報(前年同期比)

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

売上高:142億10百万円(前年同期比4.3%減)

- 工業用検査機材の販売増。情報デジタル化業務の受注順調。ドキュメントスキャナーの販売に一部遅延。
- デジタル印刷用CTP材料やプリントオンデマンド機器は販売増。CTP機器の販売が競合激化により伸び悩む。

営業利益

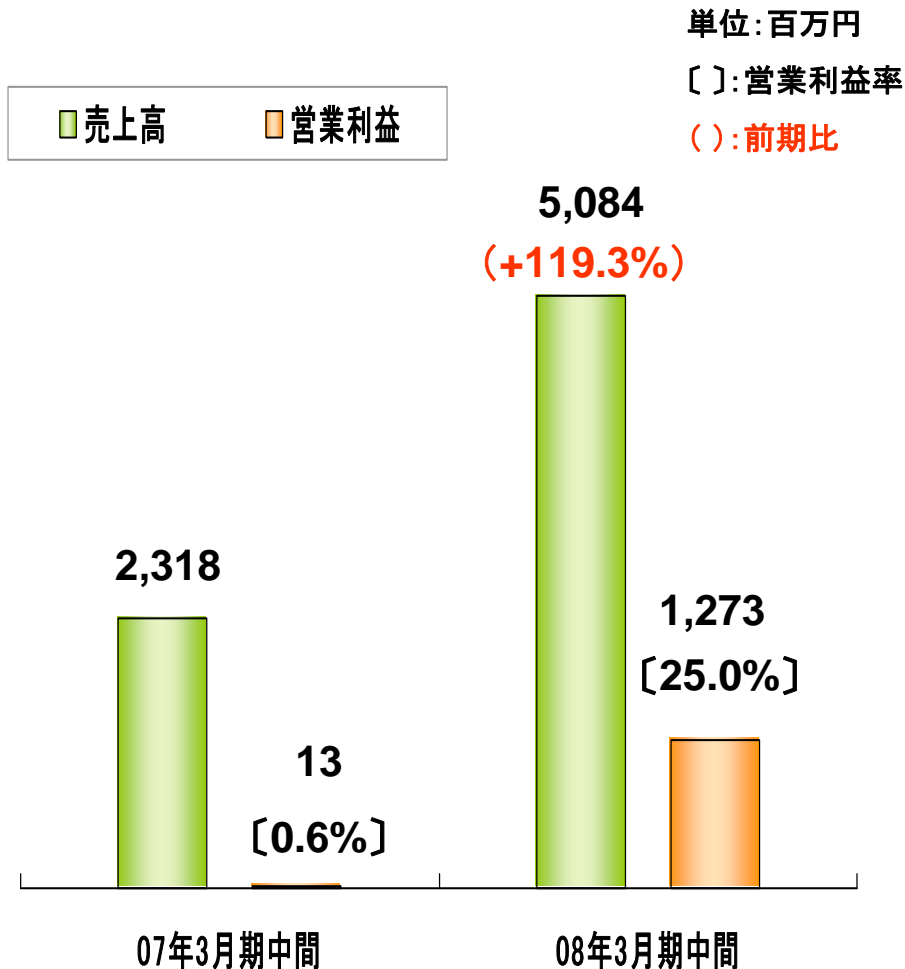
営業利益:2億59百万円(前年同期比29.2%減)

- 印刷システム機材の販売減と利益率低下の影響で減益。

事業別セグメント情報(前年同期比)

金融汎用・選挙システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

売上高:50億84百万円(前年同期比119.3%増)

- 金融機関の設備投資需要増大で、貨幣処理機器やセキュリティ機器(鍵管理機など)の販売が大幅伸長。
- 2つの大型選挙(統一地方選挙・参議院選挙)の実施で、投票用紙読取分類機や交付機などの販売好調に加え、新製品を投入した投票用紙計数機の販売が大幅伸長。

営業利益

営業利益:12億73百万円(前年同期は13百万円)

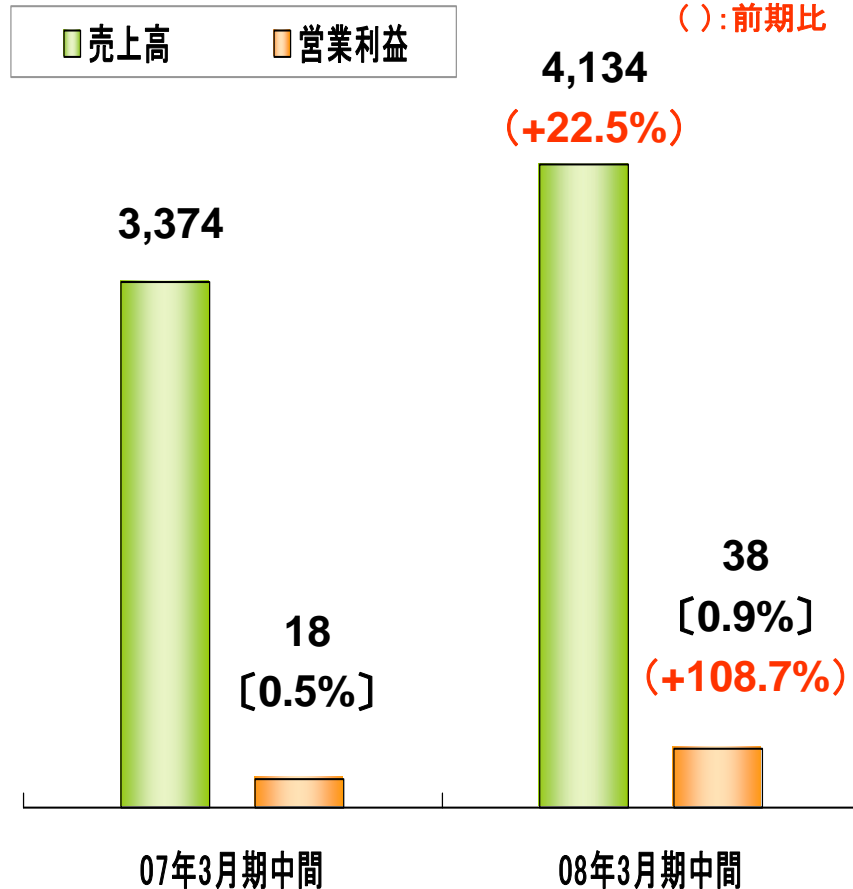
- 前年同期比2.2倍となる大きな増収効果により大幅増益。

事業別セグメント情報(前年同期比)

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位:百万円
〔 〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

売上高:41億34百万円(前年同期比22.5%増)

- 情報用紙・塗工印刷用紙の販売伸長と、感光材包装紙・クリーニングカード等のオリジナル商品の販売増。

営業利益

営業利益:38百万円(前年同期比108.7%増)

- 高採算のオリジナル商品をはじめとする増収効果により利益率改善し、増益。

2008年3月期中間 実績 前年同期比

【連結】

* 各セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		07年3月期 中間実績	08年3月期 中間実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	14,846	14,210	△636	△4.3%
	営業利益	365	259	△106	△29.2%
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	2,318	5,084	2,765	119.3%
	営業利益	13	1,273	1,260	
紙・紙加工品	売上高	3,374	4,134	760	22.5%
	営業利益	18	38	20	108.7%
その他	売上高	228	220	△7	△3.4%
	営業利益	67	70	3	5.0%
消 去	売上高	△108	△111	△2	—
	営業利益	1	1	0	—
合 計	売上高	20,659	23,540	2,881	13.9%
	営業利益	465	1,642	1,177	253.1%

2008年3月期通期 見通し 前期対比

売上高

① 統一地方・参議院選挙向け選挙機材の販売増 ② 金融機関向け貨幣処理・セキュリティ機器の販売増 ③ 紙・紙加工品の販売増

利益

自社開発商品で高採算の金融・選挙機材の販売増により利益率向上。営業利益・経常利益・当期利益のいずれも過去最高。

【連結】

(単位:百万円)

	07年3月期 実績	08年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	29,982	29,749	△233	△0.8%
金融汎用・選挙システム機材	5,784	7,720	1,936	33.5%
紙・紙加工品	7,347	7,784	437	5.9%
その他	240	236	△4	△1.7%
売上高合計	43,355	45,491	2,136	4.9%
営業利益	1,206	2,387	1,181	97.9%
経常利益	1,311	2,500	1,189	90.6%
当期利益	765	1,417	652	85.1%
1株利益	96円35銭	178円32銭		

2008年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	07年3月期 実績	08年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	10,197	10,052	△145	△1.4%
印刷システム機材	17,539	17,716	177	1.0%
金融汎用システム機材	3,780	4,216	436	11.5%
選挙システム機材	2,062	3,483	1,421	68.9%
紙 ・ 紙 加 工 品	7,347	7,784	437	5.9%
売上高合計	40,927	43,252	2,326	5.7%
営業利益	677	1,625	948	139.8%
経常利益	874	1,827	953	109.0%
当期利益	477	1,018	541	113.4%
1株利益	60円4銭	128円11銭		

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」



08年3月期の配当金

期 初: 中間配当10円+期末配当10円=年間配当20円

中間修正: **中間配当12円**+期末配当10円=年間配当22円

過去配当金推移:

04年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

05年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

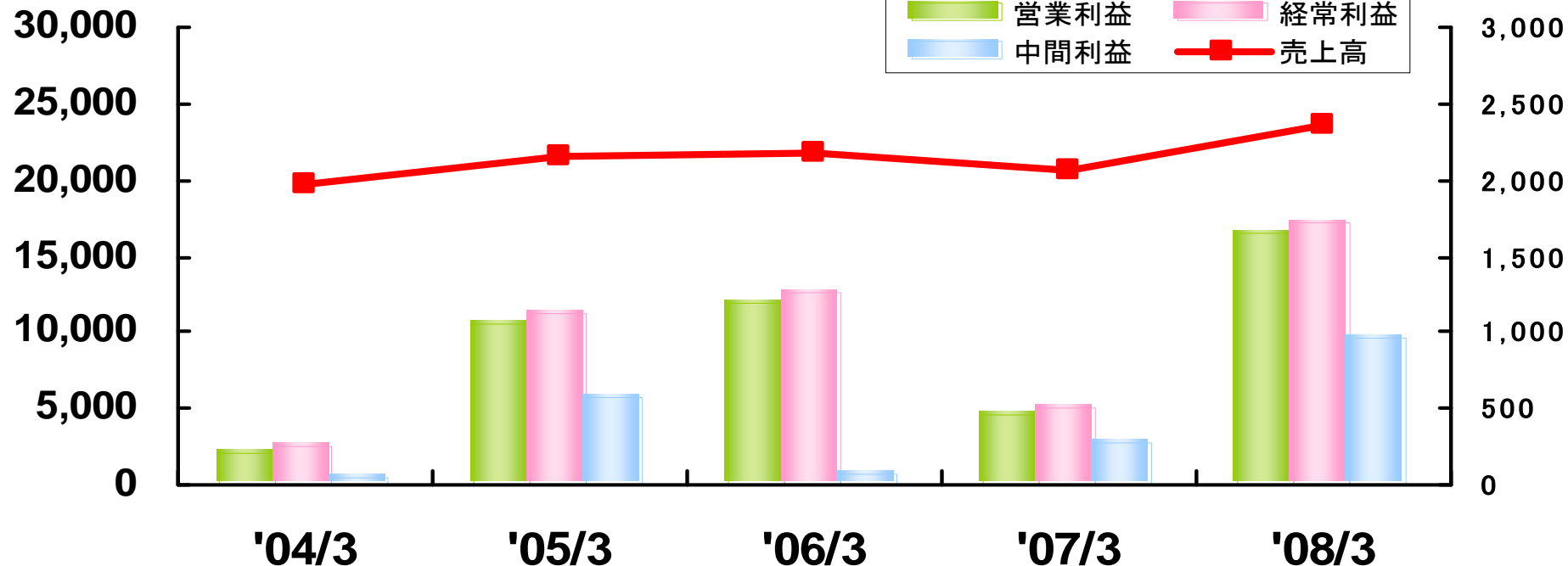
06年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

07年3月期実績: 年間配当24円(普通配当16円 + 創立60周年記念配当8円)

08年3月期予定: 年間配当22円(普通配当20円 + 特別配当2円)

売上・利益の推移 中間期（連結）

(単位:百万円)

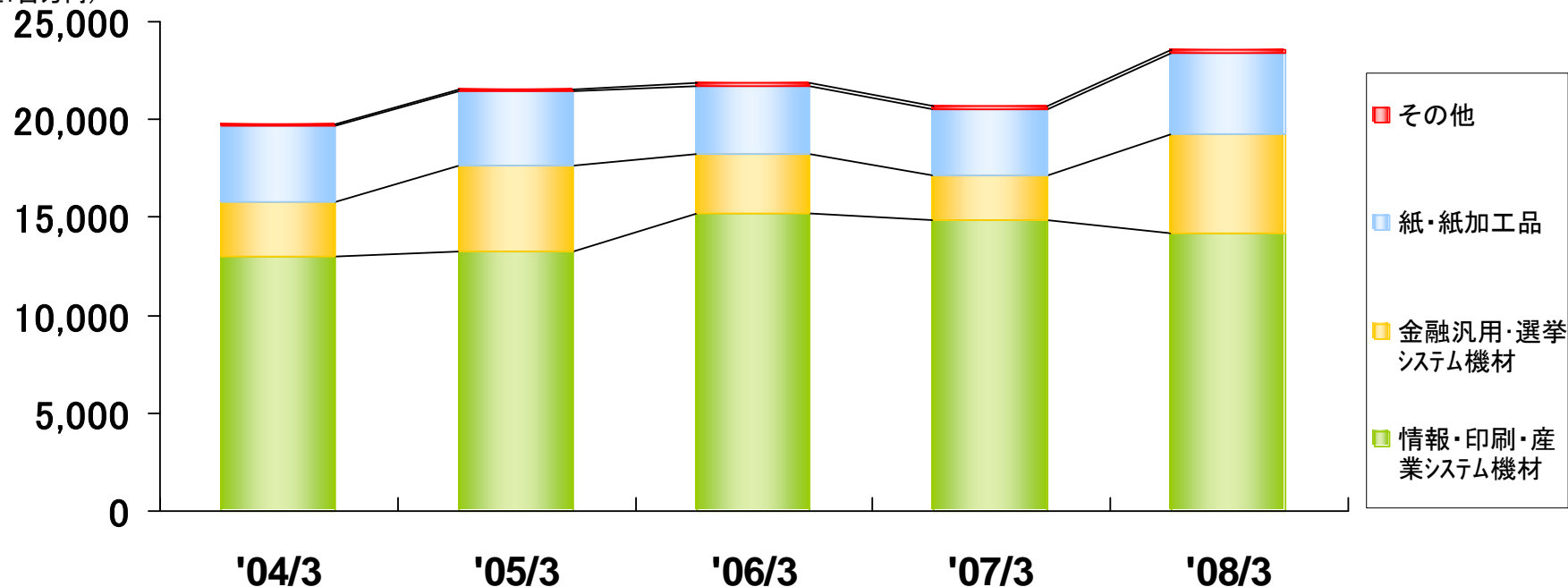


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3
売上高	19,781	21,569	21,846	20,659	23,540
営業利益	203	1,043	1,188	465	1,642
経常利益	253	1,131	1,262	514	1,724
中間利益	51	571	80	267	968

セグメント別売上高推移 中間期（連結）

(単位:百万円)

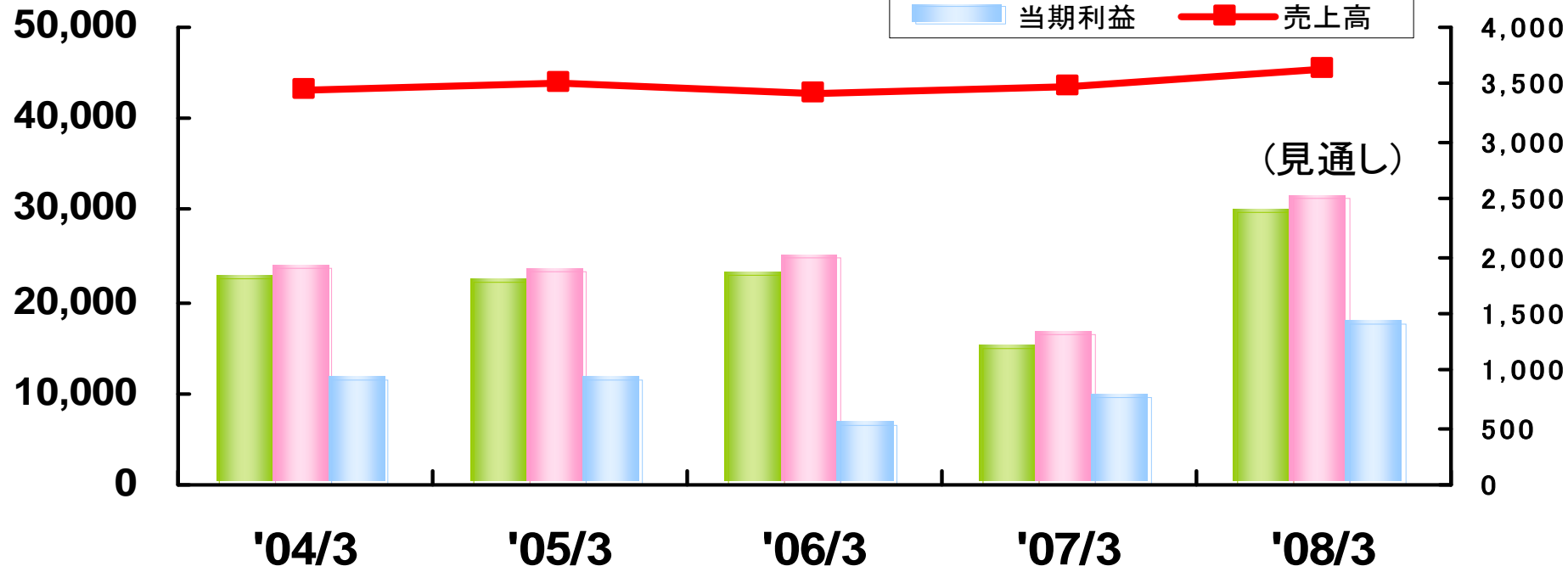


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3
情報・印刷・産業システム機材	13,003	13,264	15,216	14,846	14,209
金融汎用・選挙システム機材	2,761	4,422	3,018	2,318	5,084
紙・紙加工品	3,890	3,770	3,492	3,374	4,134
その他	126	112	119	121	111
合計	19,781	21,569	21,846	20,659	23,540

売上・利益の推移 通期（連結）

(単位:百万円)

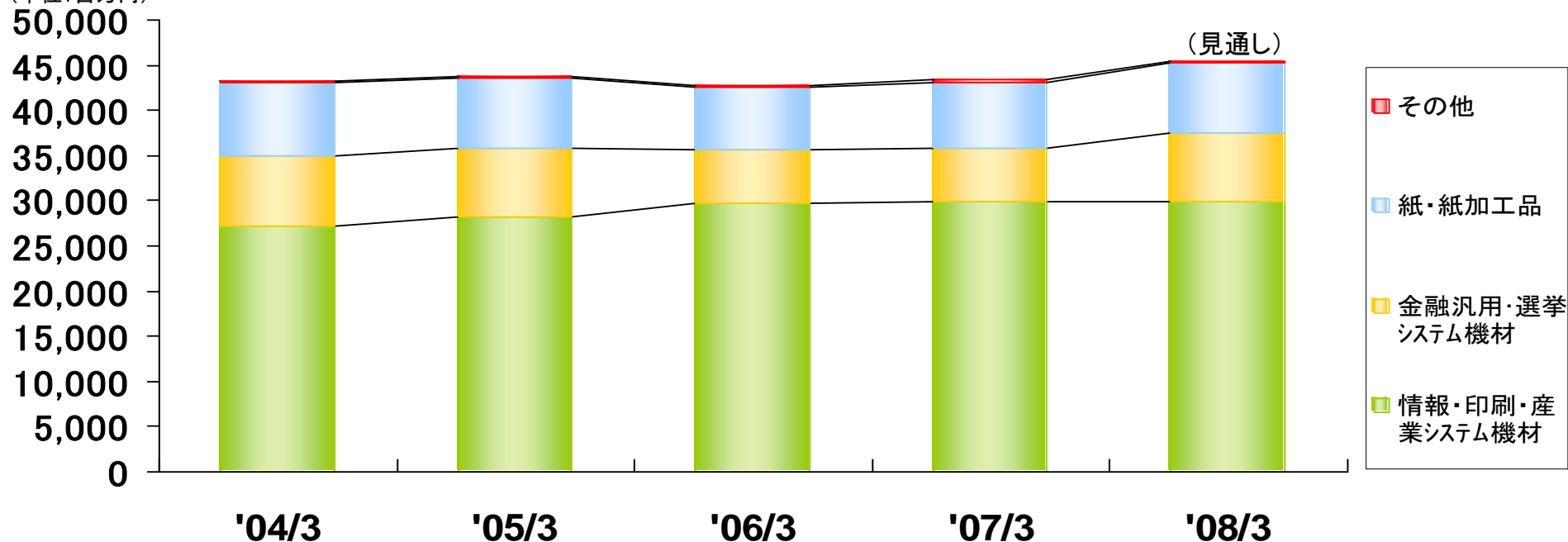


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3(見通し)
売上高	43,278	43,753	42,772	43,355	45,491
営業利益	1,811	1,776	1,846	1,206	2,387
経常利益	1,908	1,876	1,974	1,311	2,500
当期利益	910	922	511	765	1,417

セグメント別売上高推移 通期（連結）

(単位:百万円)

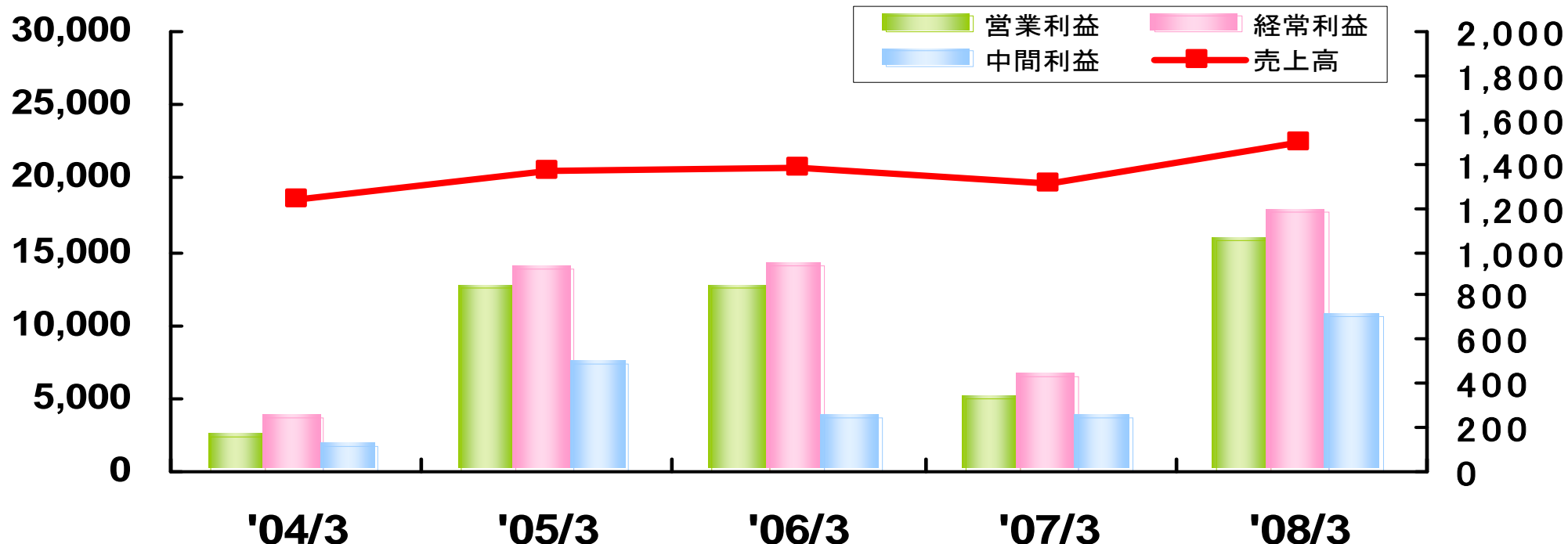


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	27,149	28,184	29,761	29,982	29,749
金融汎用・選挙システム機材	7,861	7,660	5,918	5,784	7,720
紙・紙加工品	8,012	7,672	6,852	7,347	7,784
その他	255	235	239	240	236
合計	43,278	43,753	42,772	43,355	45,491

売上・利益の推移 中間期（単体）

(単位:百万円)

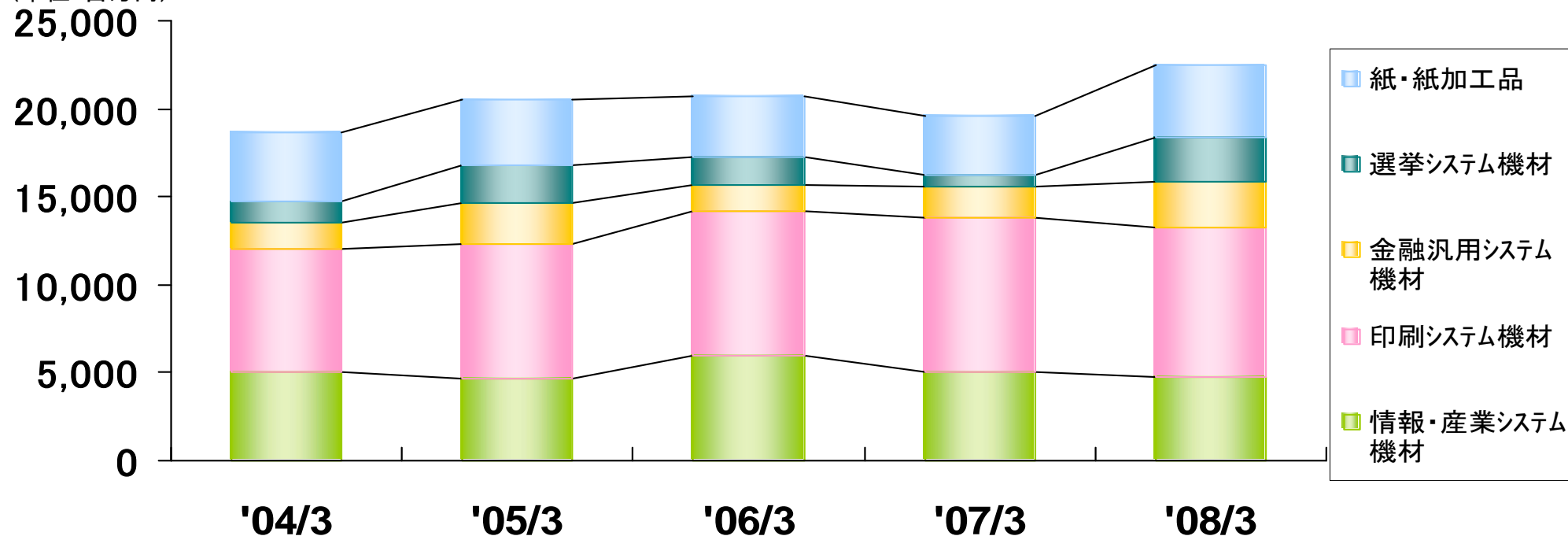


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3
売上高	18,660	20,528	20,726	19,576	22,502
営業利益	163	834	840	326	1,046
経常利益	243	927	932	426	1,187
中間利益	116	496	243	242	698

部門別売上高推移 中間期（単体）

(単位:百万円)

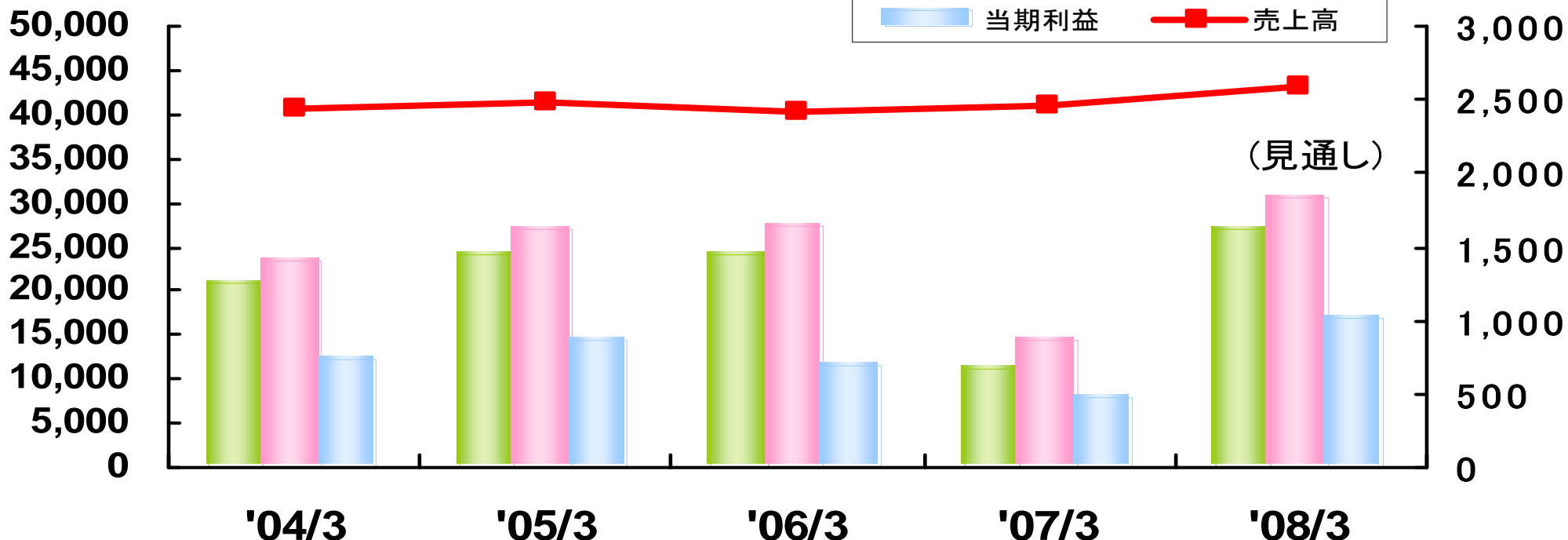


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3
情報・産業システム機材	5,027	4,693	5,946	5,058	4,752
印刷システム機材	6,980	7,649	8,269	8,783	8,536
金融汎用システム機材	1,545	2,262	1,434	1,714	2,556
選挙システム機材	1,215	2,153	1,584	646	2,523
紙・紙加工品	3,891	3,770	3,492	3,374	4,134
合計	18,660	20,528	20,726	19,576	22,502

売上・利益の推移 通期（単体）

(単位:百万円)

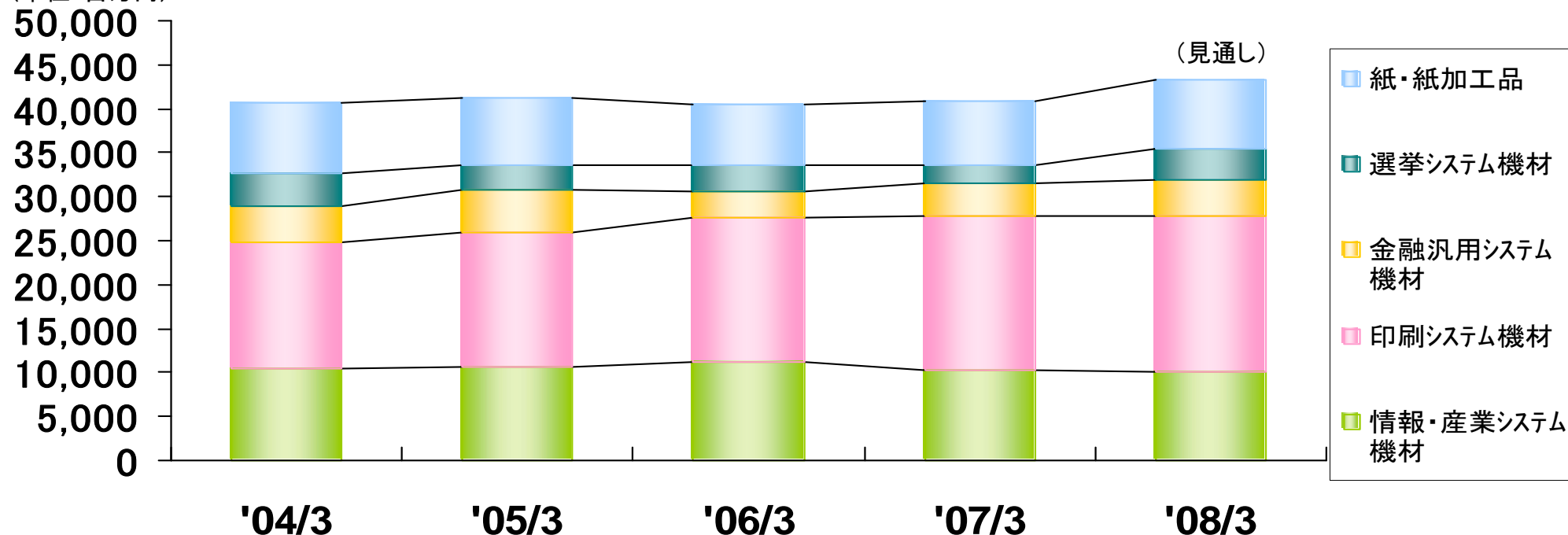


(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3(見通し)
売上高	40,722	41,306	40,411	40,927	43,252
営業利益	1,247	1,442	1,455	677	1,625
経常利益	1,413	1,612	1,631	874	1,827
当期利益	730	861	681	477	1,018

部門別売上高推移 通期（単体）

(単位:百万円)



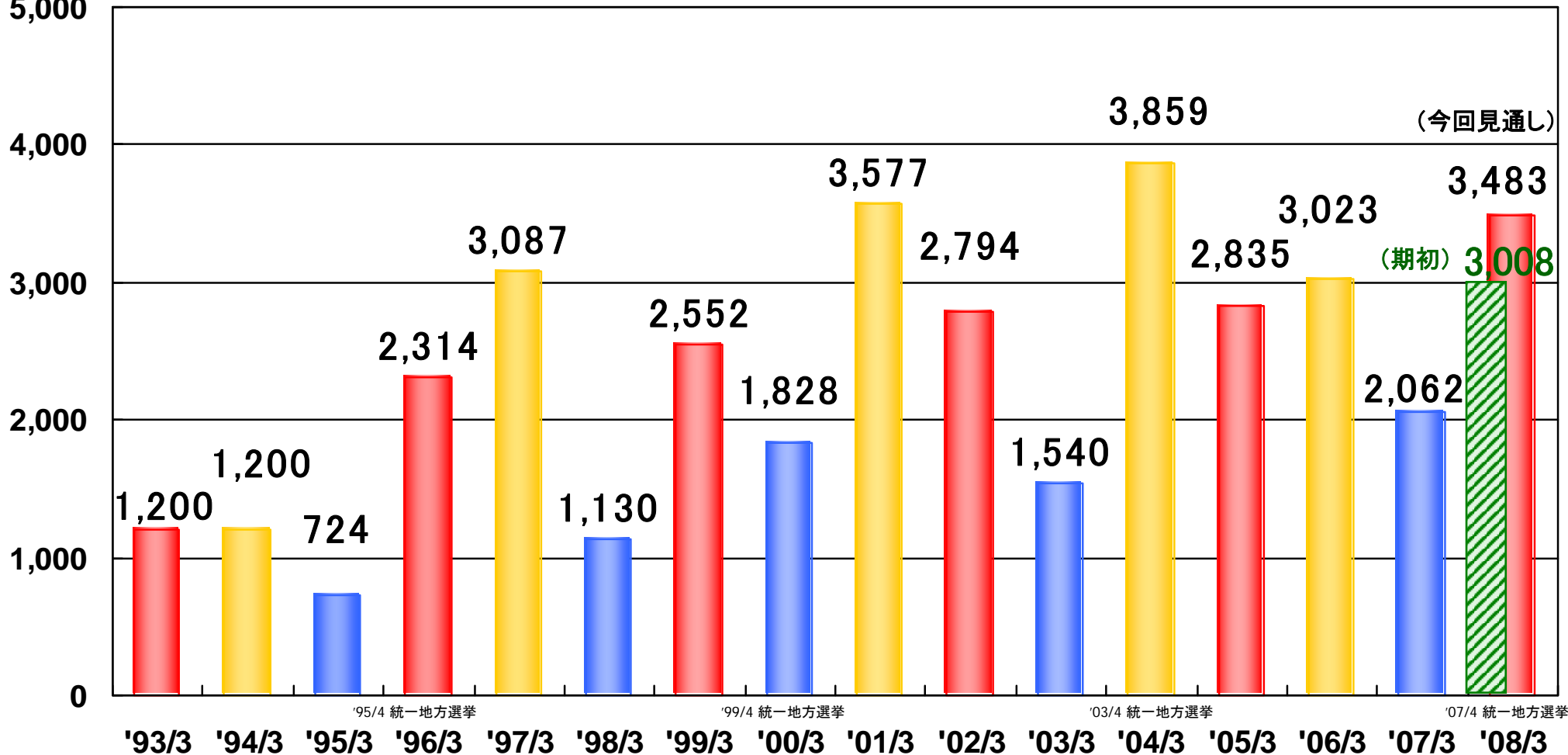
(単位:百万円)

	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3(見通し)
情報・産業システム機材	10,408	10,659	11,277	10,197	10,052
印刷システム機材	14,443	15,329	16,312	17,539	17,716
金融汎用システム機材	3,996	4,807	2,945	3,780	4,216
選挙システム機材	3,859	2,835	3,023	2,062	3,483
紙・紙加工品	8,014	7,674	6,852	7,347	7,784
合計	40,722	41,306	40,411	40,927	43,252

選挙システム機材売上高の推移

(百万円)
5,000

■ 参院選 ■ 衆院選 ■ 国政選なし



通期業績の推移

【連結】

(単位:百万円)

	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3 見通し
売上	46,534	44,677	41,398	43,278	43,753	42,772	43,355	45,491
情報・印刷	28,501	28,438	27,747	27,149	28,184	29,761	29,982	29,749
金融汎用・選挙	8,875	7,158	4,999	7,861	7,660	5,918	5,784	7,720
紙・紙加工品	8,884	8,846	8,400	8,012	7,672	6,852	7,347	7,784
その他	274	234	250	255	235	239	240	236
合計	46,534	44,677	41,398	43,278	43,753	42,772	43,355	45,491
営業利益	2,274	892	230	1,811	1,776	1,846	1,206	2,387
経常利益	2,344	1,003	329	1,908	1,876	1,974	1,311	2,500
当期純利益	566	457	△83	910	922	511	765	1,417
1株利益	71円22銭	57円50銭	△13円97銭	109円26銭	110円62銭	60円5銭	96円35銭	178円32銭
設備投資	616	272	571	312	377	246	296	179
減価償却費	440	447	422	472	611	424	378	392
研究開発費	104	57	37	99	121	28	51	92

【単体】

(単位:百万円)

	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3 見通し
売上	44,831	42,956	38,920	40,722	41,306	40,411	40,927	43,252
情報	12,010	12,233	11,327	10,408	10,659	11,277	10,197	10,052
印刷	15,068	14,724	14,197	14,443	15,329	16,312	17,539	17,716
金融汎用	5,286	4,357	3,451	3,996	4,807	2,945	3,780	4,216
選挙	3,577	2,794	1,540	3,859	2,835	3,023	2,062	3,483
紙・紙加工品	8,887	8,846	8,403	8,014	7,674	6,852	7,347	7,784
合計	44,831	42,956	38,920	40,722	41,306	40,411	40,927	43,252
営業利益	1,813	717	288	1,247	1,442	1,455	677	1,625
経常利益	1,994	873	477	1,413	1,612	1,631	874	1,827
当期純利益	393	426	175	730	861	681	477	1,018
1株利益	49円52銭	53円70銭	18円64銭	88円24銭	104円75銭	82円66銭	60円4銭	128円11銭

2008年3月期中間

事業環境について

2007年 11月29日

ドキュメントソリューション事業(情報デジタル化)の現状と見通し

ドキュメントやマイクロフィルムのデジタル化市場

- ◎ 官公庁、自治体からの需要・・・電子政府・電子自治体の推進により継続
- ◎ 民間企業からの需要・・・・・・・「e文書法」「個人情報保護法」「企業改革法」などの法令対応
→ 社内発生文書の管理や記録に対する需要拡大

総合的な競争力(品質・価格・納期・セキュリティ体制)が強み

⋮

グループの総合力

関連会社:

(株)ムサシ・イービーシー

ムサシ・イメージ情報(株)

ムサシ・アイ・テクノ(株)

(株)ジェイ・アイ・エム

高付加価値・大口業務の獲得

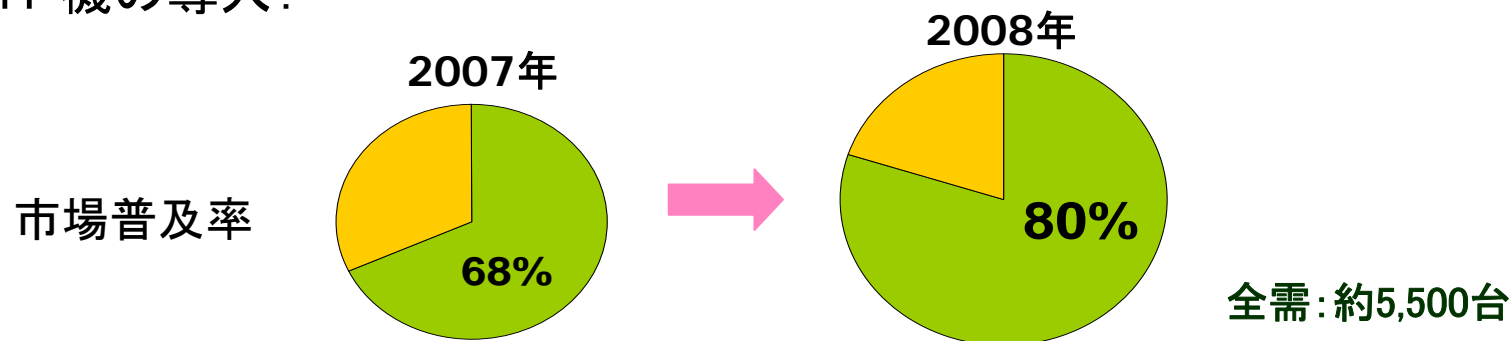
印刷会社の課題

製作印刷物の競争力向上・・・①少ロット ②短納期 ③低価格

に対応し印刷工程の効率化を図る

➡ デジタル印刷システムの導入が不可欠

◎ CTP機の導入:



CTP市場: 中堅規模印刷業者が主流 = 当社の主要顧客

◎ プリント・オン・デマンド (POD = 無版印刷) 機器の需要拡大

➡ 今後、本格導入の見込み

デジタル印刷機材のシェアアップ

印刷システム機材売上の推移(単体)

(単位:百万円)

25,000

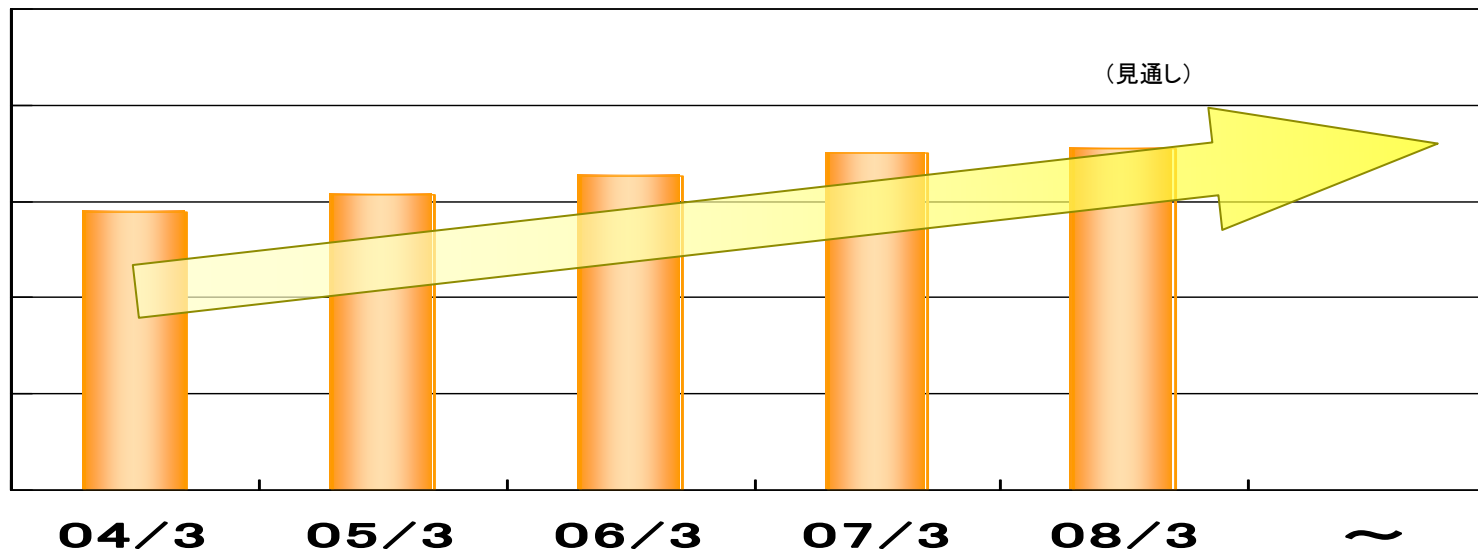
20,000

15,000

10,000

5,000

0



(単位:百万円)

	売上	差異	増収率
04/3	14,443	—	—
05/3	15,329	886	6.1%
06/3	16,312	982	6.4%
07/3	17,539	1,227	7.5%
08/3(予)	17,716	177	1.0%

中期的成長を見込む

市場の現況

新紙幣特需の反動減(06/3期) → 金融機関をはじめ設備投資需要高まる(07/3期～)

◎主要市場:金融機関、流通業(デパート・スーパーマーケット)、宅配業、運輸交通業

金融市場の動き

①新BIS規制:オペレーショナル・リスクの追加(07年3月から)

→ リスクを低減する機器の需要拡大

②金融商品取引法:07年9月施行

→ 営業店の窓口体制を強化



通期売上40億円台

市場環境の変化・・・①自治体の合併 ②期日前投票の増加

①自治体の合併 = 06/3期: 2,521 → 1,800団体

●自治体当り有権者数増加



開票集計事務の増大

●自治体当り投票所数増加



投票所の管理業務増大

②期日前投票の増加

	04年7月 参議院選挙	07年7月 参議院選挙
総投票数に対する期日前投票数の割合	12.4%	17.8%
投票率	56.5%	58.6%

●期日前投票所の増設



市場の拡大

環境変化に対応した選挙事務効率化提案



投票用紙読取分類機
テラック CRS9n



新発売の投票用紙計数機
テラック EL15R

経営目標

『業績が、特需によって左右されない体制の確立』

方向性の基本方針

- ①既存事業の拡大……本業の内容を時代や市場ニーズに対応し迅速に変化させる。
- ②連結の強化……グループの相乗効果を高め、経営効率を向上させる。
- ③成長事業の構築……本業の周辺分野で新たな成長事業を発掘する。



●「売上規模の拡大」



利益額の増大

●「自社開発商品や独自のサービス業務」
の売上構成比向上



利益率の向上